

## グッドデザイン賞応募とロングライフデザイン賞推薦を本日より受付開始

公益財団法人日本デザイン振興会（会長・川上元美）は、2014年度グッドデザイン賞への応募受付およびグッドデザイン・ロングライフデザイン賞（以下、ロングライフデザイン賞）の推薦受付を4月15日から開始します。いずれも受付期間は6月10日までです。

グッドデザイン賞は1957年から始まった日本を代表するデザインの評価と推奨の運動として、シンボルマークである「Gマーク」とともに広く人々に知られています。私たちの身の回りにある商品や建築、アプリケーション、システムやサービスなど、人によって生み出されるものごとをデザインとして評価し、その価値を社会に伝え、デザインが暮らしのあらゆる場面で活用されるようにすることで、よりよい社会の実現をめざしています。

グッドデザイン賞へは、応募対象の提供に主な責任を有する法人ならびに個人、およびデザイン事業者が応募できます（日本国内外からの応募が可能）。応募は、グッドデザイン賞ウェブサイトの応募手続き専用ページ「エントリーサイト」から、応募者に関する基本情報と審査に必要な情報を登録します。その後、登録された情報をもとに一次審査が実施され、通過した対象が二次審査に進みます。二次審査を通過した対象は本年度グッドデザイン賞受賞となります。さらにすべてのグッドデザイン賞受賞対象の中から、グッドデザイン大賞をはじめとするグッドデザイン特別賞が選ばれます。グッドデザイン賞を受賞した対象は「Gマーク」を使った受賞PRが可能になり、「よいデザイン」として人々の支持を得ることに貢献します。



## GOOD DESIGN AWARD 2014

### <グッドデザイン賞に応募が可能な対象>

2015年3月31日までにユーザーが購入または利用可能なものごとで、2014年10月1日の受賞発表で公表可能、かつ10月31日からの「グッドデザインエキシビション2014（G展）」で公開出展が可能な対象

### <おもなスケジュール（予定）>

4月15日（火）～6月10日（火）：応募受付

10月1日（水）：グッドデザイン賞受賞発表

10月31日（金）～11月4日（火）：受賞展「グッドデザインエキシビション2014（G展）」

11月4日（火）：グッドデザイン特別賞発表（グッドデザイン大賞ほか）

審査委員長：深澤直人（プロダクトデザイナー）

審査副委員長：佐藤卓（グラフィックデザイナー）

主 催：公益財団法人日本デザイン振興会

### <東日本大震災の復興支援に向けた措置の実施について>

東日本大震災からの復興支援を目的に、東北6県と茨城県に本拠を置く応募者については、本年度グッドデザイン賞への参加にかかる費用を一部を除いて免除します。

ロングライフデザイン賞は、10年以上の長期にわたり人々からの支持を得ているデザインを今日の視点で評価することで、人ともとの関係を見直し、サステナブル社会の実現をめざすことを目標としています。商品のユーザーやデザイナーから「ロングライフデザイン賞にふさわしい」と考えられるものの推薦を募り、推薦された商品の中から審査を実施して受賞が決定します。

ロングライフデザイン賞への推薦は、商品のユーザーからの推薦をはじめ、その商品のデザインを手がけたデザイナーやメーカーからの自薦も可能です。推薦方法は、グッドデザイン賞のウェブサイト「ロングライフデザイン賞推薦ページ」より所定の情報を登録します。なお推薦点数の制限はありません。

#### <ロングライフデザイン賞に推薦が可能な対象>

現在生産・販売されている商品で10年以上前にグッドデザイン賞を受賞した商品、もしくは10年以上にわたり継続的に供給されユーザーや生活者の支持を得ていると考えられる商品

#### <おもなスケジュール（予定）>

4月15日（火）～6月10日（火）：推薦受付

10月1日（水）：ロングライフデザイン賞受賞発表

10月下旬：ロングライフデザイン賞展示発表会

審査委員：深澤直人（プロダクトデザイナー）、佐藤卓（グラフィックデザイナー）、川上元美（デザイナー）

主 催：公益財団法人日本デザイン振興会

2014年度グッドデザイン賞およびグッドデザイン・ロングライフデザイン賞の概要、応募や推薦に関する情報は、グッドデザイン賞の公式ウェブサイトで紹介しています。

グッドデザイン賞公式ウェブサイト <http://www.g-mark.org/>



#### これまでのロングライフデザイン賞受賞事例



柳宗理 ステンレスケトル



オルファカッターレフティL型



タカラ CAN チューハイ